

否定形・禁止形

否定形とは「ない」、禁止形とは「してはならない」の意を表す句形。

- 否定形として用いられる主な語
- (1) 「不」 主に動作や状態を否定
- (2) 「非」 主に内容や判断を否定
- (3) 「無」 主に存在を否定

そのほかの不可能を表す否定形
不_レ得_二 - 「スル」ヲえず
(機会がなくて) できない。

1 不_レ弗_二 「セ」ず
「ない。」
「できない。」
○ 陶潜「雑詩」

歳_ハ月_ハ不_レ待_レ人_ヲ 陶潜「雑詩」

歳_ハ月_ハ人_ヲ待_タず。

歳_ハ月_ハ人_ヲ待_タない。

◆「不」は用言の未然形に接続する(待た「未然形」ず)。

2 非_ズ匪_二 =
「ではない。」
「二あらず」
○ 陶潜「雑詩」

身_ハ非_ズ木_石 司馬遷「報任少卿書」

身_ハ木_石に非_ズ。

この身は木や石ではない。

◆「非」は体言や用言の連体形に「ニ」をつけたものに接続する。

3 無_シ「コト」モノ
「(が)は(な)い。」
○ 陶潜「雑詩」

有_レ備_ヘ無_シ患_ヒ 書経・説命中

備_ヘ有_レば患_ヒ無_シ。

準備があれば心配がない。

◆「無」は体言や用言の連体形に接続する。「無」の代わりに「莫・毋・勿」の語も用いる。

4 不_レ可_二 「ス」ベカラズ
「できない。」
「してはならない。【禁止】」
○ 陶潜「雑詩」

学_ハ不_レ可_二以_テ己_ム 荀子・勸学

学_ハ以_テ己_ムべからず。

学問はやめてはならない。

◆「不可」は主に動詞の終止形と、助動詞「ず」の連体形「ざる」に接続する。否定の意の時と禁止の意の時があるので注意が必要である。

5 不_レ能_二 「スル」(コト)あたはず
「できない。」
○ 陶潜「雑詩」

懷_ニ佳_人一_兮不_レ能_ハ忘_ル 漢武帝「秋風辞」

佳_人を懷_ヒて忘_ルる能_ハはず。

美しい人をおもひ忘れることができない。

◆「不能」は動詞の連体形や名詞句に接続する。能力がなくて、「できない」意。

6 勿_レ「スル」(コト)なカレ
「してはならない。」
○ 陶潜「雑詩」

己_ノ所_レ不_レ欲_セ勿_レ施_ス於_二人_ニ 論語・衛霊公

己_ノの欲_セざる所、人_ニに施_スこと勿_レかれ。

自分の望まないことは、人にしてはならない。

◆「勿」は動詞の連体形や名詞句に接続する。この禁止形には「勿」のほか「無・莫・毋」の語も使われるので注意が必要である。

問一 次の漢文の中に「不・非・無」のいずれかを入れなさい。
につく送り仮名は省略してあります。

終_レ夜_レ寢_ネ 論語・衛霊公

中_ニ雜_ニ樹_ニ 陶潜「桃花源記」

我_ハ生_ニ而_レ知_ル之_ヲ者_ニ 論語・述而

富_貴非_ズ吾_ガ願_ヒ 陶潜「帰去来辞」

問二 次の漢文の傍線部を書き下し文にしなさい。

高_カ赫_カ無_ク功_ク而_レ受_ク上_ニ賞_ヲ 説苑・復恩

*高_カ赫_カ:人名 上_ニ賞_ヲ:最高の賞

問三 次の漢文の傍線部を現代語訳しなさい。

一_ニ寸_ノ光_陰不_レ可_レ輕_ク 朱熹「偶成」

吾_ク能_ク料_ル生_ヲ不_レ能_ハ料_ル死_ヲ 十八史略・三國

*料_ル:推しはかる 生_ヲ:生きている人

不_レ得_二休_息 列女伝・仁智伝

無_レ入_ニ吾_ガ門_ニ 蒙求・勾踐投醪

問四 書き下し文に従って、次の漢文に訓点をつけなさい。
神功に出づるに非ず。

非_レ出_二神_功 センター平15・本

嚴_ニなれば則_チ子弟_ニに利_ハあるも久_クしする能_ハはず。

嚴_ニ則_チ利_ハ於_二子弟_ニ而_レ不_レ能_ハ久_ク センター平14・本

否定形・禁止形

疑問形

反語形

可

本義は「許可」。「おおむねよし」「十分ではないが、まあまあよいでしょう」という語感を持つ。「かなり」とも読む。

1 「ス」ベシ

助字

できる
可能
してよい
許可

の値打ちがある
に値する
認定
するべきだしなければならぬ
当然・義務

深 不レ可レ測 也。 淮南子・人間訓
深測るべからざるなり。
深さは推し測ることができない。

信 近ニ於ニ義ニ言 可レ復 也。 論語・学而
信義に近ければ、言復むべきなり。
約束が道理にならなければ、言(＝約束)を実行してよい。

可シ以テ為レ師 矣。 論語・為政
以て師たるべし。
(人の)師となるだけの値打ちがある。

莫レ可レ使 王レ齊 矣。 史記・高祖本紀
齊に王たらしむべきもの莫からん。
齊の王とするべき(人物)はいないだろう。

悪

「にくム」の意の時には、音は「オ」。熟語の例として「憎悪」「嫌悪」「好悪」などがある。

1 にくム

憎む

君子 亦 有レ悪 乎。 論語・陽貨
君子も亦悪むこと有るか。
君子もまた(人を)憎むことがありますか。

2 いづクン
「どうして か(いや、ない)。」

悪クン足ニ以テ為レ塞。 史記・蘇秦列伝
悪くんぞ以て塞と為すに足らん。
どつて要塞となることができよつか(いや、できない)。

3 あく

一悪

人之性 悪ナリ。 荀子・性悪
人の性は悪なり。
人の本性は悪である。

敢

「敢」は、否定語を上を持つか下を持つかで意味が大きく違ってしまふ。混同しないように覚えなければならない。

1 あへテ

思いきって する

*あへテ「せしむ」
して しない
無理に しない

*あへテ「せしむ」
ランヤ
どうして しない
いことがあるう
か(いや、きつ
とする)。

敢 有ニ諫 者 死。 説苑・正諫

敢へて諫むる者有らば死せん。

して諫める者があれば殺すぞ。

懿 不ニ敢 逼。 十八史略・三国

懿敢へて逼らず。

司馬懿はして近づくとはしなかつた。

百 獸 之 見 我 而 敢 不 走

乎。 戦国策・楚策

百獣の我を見て、敢へて走らざらんや。

獸たちは私を見て、どうして逃げないことがあるうつか(いや、きつと逃げる)。

問一 次の漢文の傍線部を現代語訳しなさい。

陳 不レ可レ伐 也。 説苑・權謀

陳は征伐することは

。

可ニ速 作レ食。 幽明録「天台二女」

早く食事を作ら

。

可レ妻 也。 論語・公冶長

結婚させて

。

無ニ可レ問 之 事。 センター平5・本

質問するに

ことがない。

問二 次の漢文の傍線部をすべて平仮名で書き下し文にしなさい。

勿 下 以ニ悪 小ニ而 為ス之。 資治通鑑・魏紀

。

郷 人 皆 悪ニ我 鳴。 説苑・説叢

。

丞 相 秘レ之 未ニ敢 発レ兵。 漢書・劉屈氂伝

。

*丞相：宰相

問三 次の漢文の傍線部を現代語訳しなさい。

敢 不 受 教。 枕中記

。

敢 直 言。 史記・張丞相伝

。

賊 必 困 乏 而 不 敢 戰。 後漢書・董卓伝

。

爾 幼 惡 識 国。 春秋左氏伝・昭公十六年

。

学習日
月 日

